

# 令和 2 年度事業計画書

テーマ：自立した生活が送れるように、より良いチームケアの提供と地域支援体制の強化を図る

サブテーマ：多職種で連携し、できることの継続と快適な生活を支える

## 白楽荘みくに湊・短期入所生活介護

### 1. 快適に施設生活を送れるよう丁寧で温かいサービスを提供する。（入所）

介護力、接遇力の維持、向上に努める

- ① 利用者、家族の要望をケアに反映し、居心地の良い空間作りを行い、快適な生活に繋げる。
- ② 今年度も「虐待の芽摘みチェック表」を使用し、月に一度自身の言動を振り返り、  
職員同士で確認し合う機会を設け、不適切なケアの防止に努めていく。

家族や地域との繋がりを感じることができる。

- ① 面会や外出を通じて入所前に親交があった方との交流ができる。
- ② 施設内の行事にボランティア、学生、園児を招き、ふれあい、交流する機会をつくる。

### 2. 住み慣れた自宅での生活が継続できるよう支えていく。（短期）

安心して利用できるよう、過ごしやすい環境と温かいサービスを提供する。

- ① 居宅ケアマネと連絡調整を行い、意向に沿ったサービスを提供する。
- ② 利用者の状態や性格を把握し、居室や居場所に配慮することで、事故やトラブル防止に努める。
- ③ 介護職がカンファレンスや送迎時の情報を現場で共有し、ケアに反映する。

### 3. 働き方改革により魅力ある職場づくり

職員が働きやすく、安心して仕事ができる環境作りに努める

- ① 新人育成のため、マニュアルを基本に伝え、スムーズにケアが行えるプリセプター制度を定着化する。
- ② チーム責任者が現場の状況を確認し合い、業務見直しを行い、負担が偏らないよう、介護課全体で協力する。



社会福祉法人 しろんばやし

白女林